

横浜市中小企業振興基本条例に基づ く 平成 29 年度の取組状況について

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載事業】 3 事業／全体 75 事業

番号	事業名	掲載頁
70	創造的ビジネス・コーディネート事業	2 (冊子 50)
71	ヨコハマ・グッズ「横濱 001」育成支援事業	2 (冊子 50)
72	MICE 誘致・開催支援事業 (MICE 開催応援プラン)	3 (冊子 51)

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大
について 4

創造的ビジネス・コーディネート事業

(千円)

29決算額	28,998
28決算額	28,932

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局創造都市推進課)

市内中小企業の技術力とクリエイターのアイデアを掛けあわせた商品開発・販路開拓をコーディネートすることで、企業とクリエイターによる新たなビジネス機会を創出し、創造的産業の振興を進めました。

【29年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

市内中小企業(14社)へのヒアリングを行い、事業への新規参画を促すとともに商品開発に向けたアドバイスを行いました。そのうち商品開発まで至った10商品(3社)をドイツの展示会(アンビエンテ)へ出展し、国内での営業も行った結果、国内外のバイヤーからの引合いがあり、具体的な販売にも至りました。

<改善の取組>

クリエイターや企業の参画を促進するため、セミナーの開催やメールマガジンの発行を行い、事業のPRを進めました。また、SHOPトリエンナーレ 2017での販売や海外展示会への出展を通じて各国のバイヤーにPRするなど、販路開拓の機会提供の拡充に取り組んできました。

<課題と30年度以降の対応>

本事業では、開発した商品を最終的に販売につなげていくことが重要であり、具体的な販路を見据えた販路開拓機会を提供することが課題となります。

そこで、クリエイターの創造性を生かした商品(クリエイターグッズ)の開発を支援するとともに、ショップ(売場)を新たに設置・運営することで販売機会を提供します。また、商品開発から販売までの成功事例を積み上げることで、さらなる企業・クリエイターの事業参画を促し、双方にとって新たなビジネス機会を創出する好循環を生み出します。

ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業

(千円)

29決算額	3,251
28決算額	3,825

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局観光振興課)

横浜ならではののみやげ等の認定をしている“ヨコハマ・グッズ「横濱001」”のブランド育成を支援しています。“ヨコハマ・グッズ「横濱001」”の会員の多くは市内中小企業であり、企業単独では困難な販路拡大への支援や商品PRの機会を創出することで、中小企業支援に取り組みました。

【29年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

○会員企業数

主な指標・実績	17期(29~30年度)	16期(27~28年度)
会員企業数	100社	103社
(うち中小企業数)	(84社)	(85社)

○販路拡大支援及びPRの実施状況

- ・横浜市営バス車内広告ポスター掲示
- ・あかいくつバスMAPの作成及び配架
- ・TVK「ハマナビ」、新聞、WEB、観光情報紙等でPR

<改善の取組>

- ・取扱店による販売スペースを拡大し取扱商品数を増やしました。
- ・各種メディアにて広報活動を実施しました。

<課題と30年度以降の対応>

横浜ののみやげブランドであるヨコハマ・グッズ「横濱001」の認知度やブランド価値を向上することが課題です。

30年度は第18期認定審査会を実施します。特色ある商品を認定し、その魅力をPRしていきます。また引き続き販売促進や販路拡大を支援していきます。

29決算額	22,382
28決算額	17,115

＜事業・取組のねらいと概要＞

（文化観光局 MICE 振興課）

市内関連事業者を活用したMICEの誘致・開催支援及び受入環境の向上を目的とした事業です。

会議開催に伴う支援メニューを市内関連事業者に発注することで、市内経済の振興に寄与するとともに、横浜の特色を活かしたMICE拠点都市の確立に向けた施策の一つとして推進しました。

【29年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

市内で開催されるMICEに対して、市内中小企業等から調達した物品やサービスを現物で支給する支援制度を実施しました。（支援件数：52件）

＜改善の取組＞

MICE開催応援プランの周知のため、市内の大学や研究機関における説明会やPR活動、旅行会社・MICE主催者などを対象とした説明会を開催し、市内中小企業等への物品調達を図りました。

- ・大学説明会・PR活動(13回)
- ・研究機関訪問(9回)
- ・横濱山下MICE招待会(29年9月14日、10社32名)

＜課題と30年度以降の対応＞

○横浜MICE開催応援プラン

市内中小企業への物品調達拡大を図るとともに、市内の大学や研究機関を対象に、大学説明会の開催や個別訪問による説明の機会を増やしPRを強化します。

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 平成29年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内業者への優先発注を基本方針とし、市内業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮したうえでの分割発注を進めてきました。

平成29年度の市内中小企業者への発注状況については、構成比率(合計)として、件数で90.6%、金額で54.6%となっています。前年度からの増減では、件数は2.0ポイントの減少、金額は4.1ポイントの増加となっています。これは、アジア開発銀行年次総会横浜開催推進事業で、開催準備関係の件数が減少し、市外業者の金額が減少したことなどによるものです。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、今後も有資格者名簿により対象業者の所在区分及び企業規模の確認の徹底や創造的産業振興を通じた積極的な市内のアーティスト・クリエーターの活用などにより、一層市内中小企業者への優先発注を図るとともに、適切に分離・分割するなど受注機会の拡大を図ります。

また、やむを得ず市内中小企業者以外へ発注する場合は、引き続き当該業者を選定する理由を発注伺に明記するとともに、理由の確認を徹底します。

市内中小企業者への発注状況(文化観光局契約分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績									
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数	金額	件数	金額
平成29年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	107	98.2	▲ 0.2	6,051	98.5	0.3	109	6,145	18	2,284
	委託	66	80.5	▲ 5.5	33,098	50.5	3.3	82	65,504	93	473,732
	合計	173	90.6	▲ 2.0	39,149	54.6	4.1	191	71,649	111	476,016
平成28年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	122	98.4	2.6	7,517	98.2	4.8	124	7,656	27	6,758
	委託	92	86.0	▲ 2.7	51,423	47.2	▲ 29.2	107	109,014	85	395,544
	合計	214	92.6	▲ 0.8	58,940	50.5	▲ 28.2	231	116,670	112	402,302

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況(財政局契約部契約締結分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績							件数	金額	
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数			金額
	件	%		千円	%		件	千円	件	千円	
平成29年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	7	70.0	▲ 1.4	25,726	90.9	31.7	10	28,296	2	2,624
	委託	1	100.0	0.0	2,992	100.0	0.0	1	2,992	2	4,279
	合計	8	72.7	▲ 0.6	28,718	91.8	25.2	11	31,288	4	6,903
平成28年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	10	71.4	▲ 18.1	7,782	59.2	▲ 33.1	14	13,148	2	4,668
	委託	1	100.0	50.0	2,916	100.0	54.7	1	2,916	1	1,113
	合計	11	73.3	▲ 12.4	10,698	66.6	▲ 17.8	15	16,064	3	5,781

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。